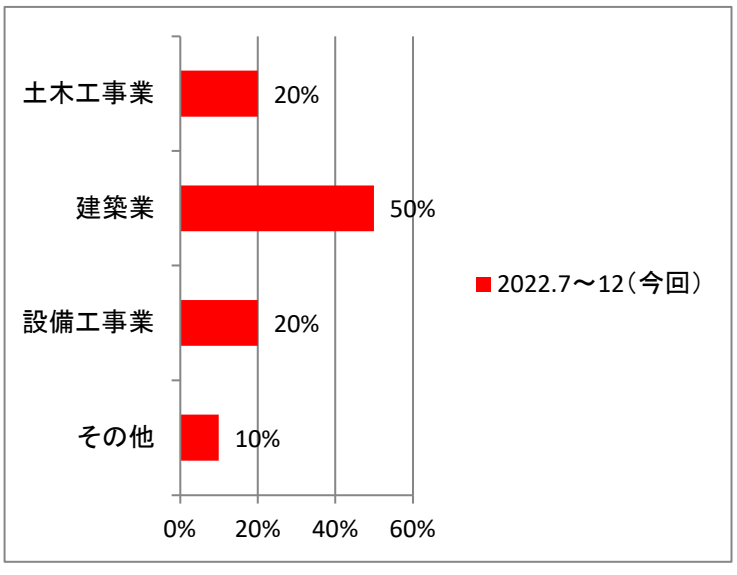
【 2023年1月実施　景況調査アンケート集計結果 】

◆◆ 建設業 ◆◆

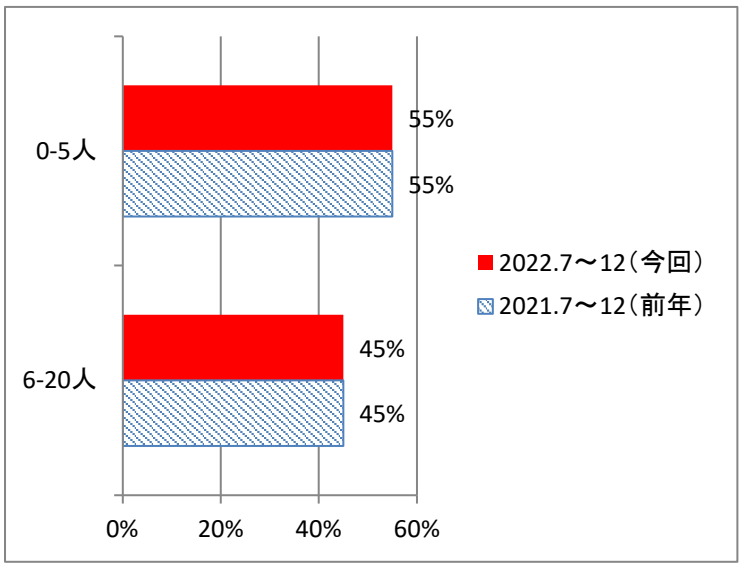
【 分類別 】



土木工事業20%、建築業50%、設備工事業20%、
その他10%

【 従業員数 】

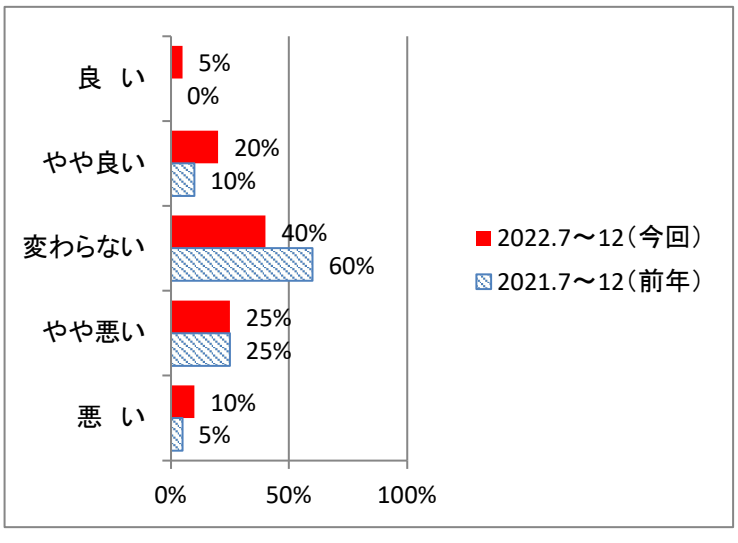
今回結果と前年結果の比較



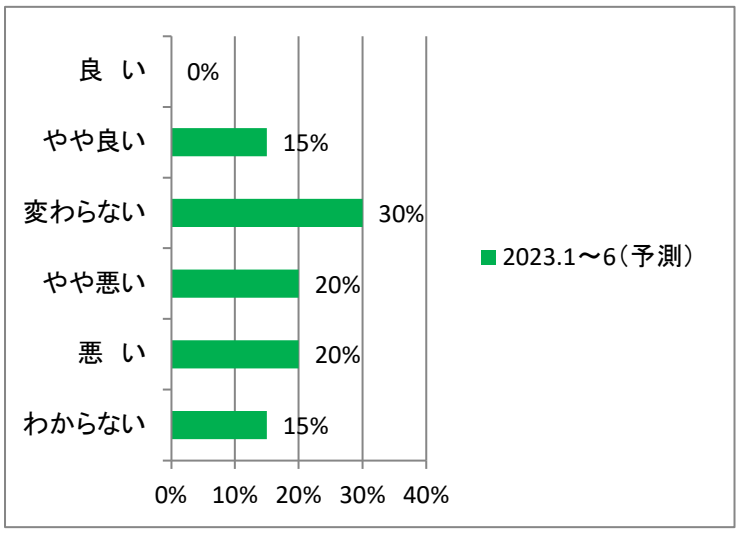
「0～5人」が55%、「6～20人」が45%という結果であった。

【 業　況 】

今回結果と前年結果の比較



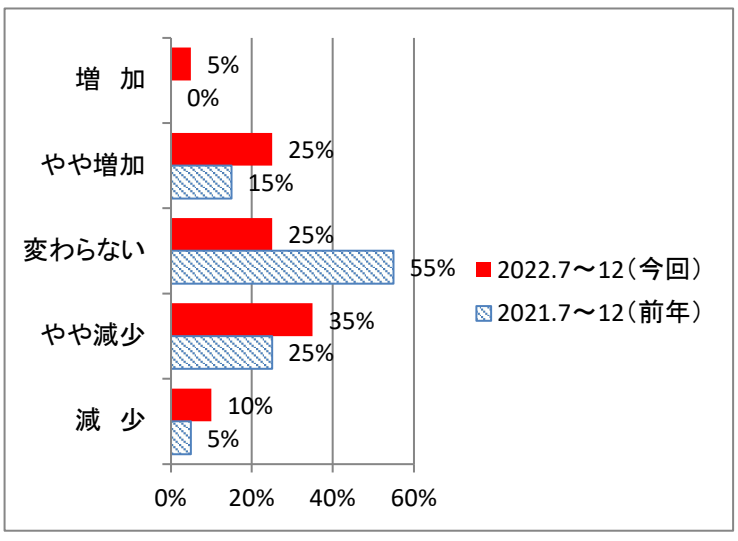
予測（2023年1～6月）



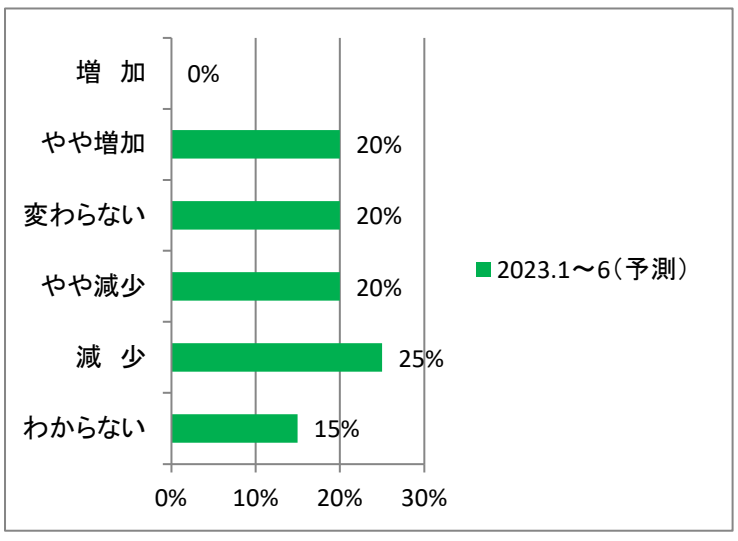
「悪い」が10%に増えているが、「良い」が5%、「やや良い」が20%に増えている。

【 売　上 】

今回結果と前年結果の比較



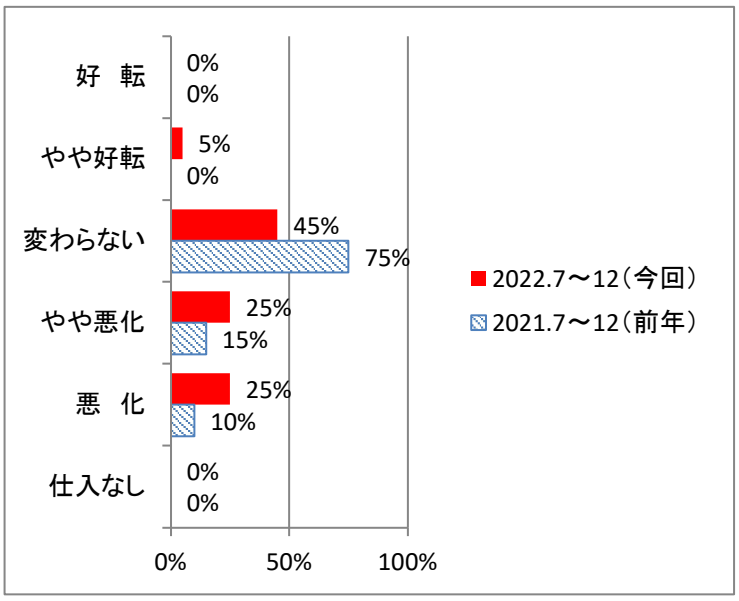
予測（2023年1～6月）



「増加」が5%、「やや増加」が25%に増えているが、「やや減少」が35%、「減少」が10%に増えている。

【 仕　入 】

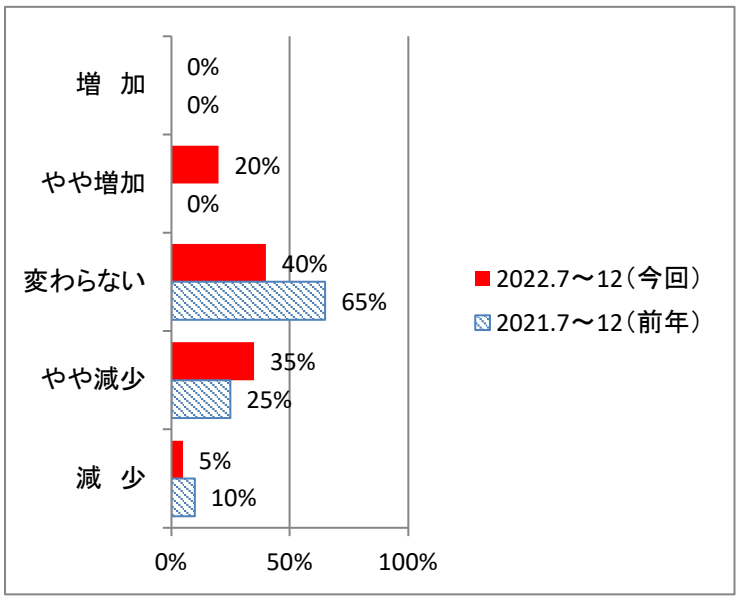
今回結果と前年結果の比較



「やや好転」という回答もあるが、「やや悪化」「悪化」共に25%に増えている。

【 利　益 】

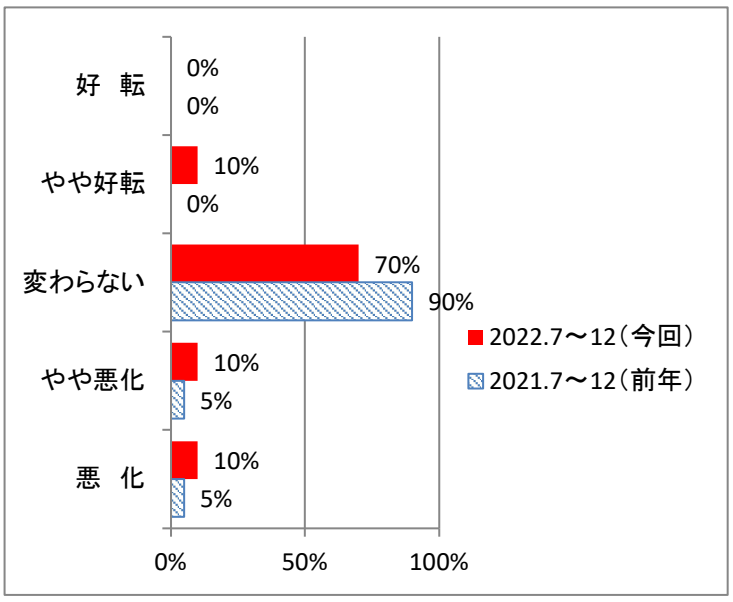
今回結果と前年結果の比較



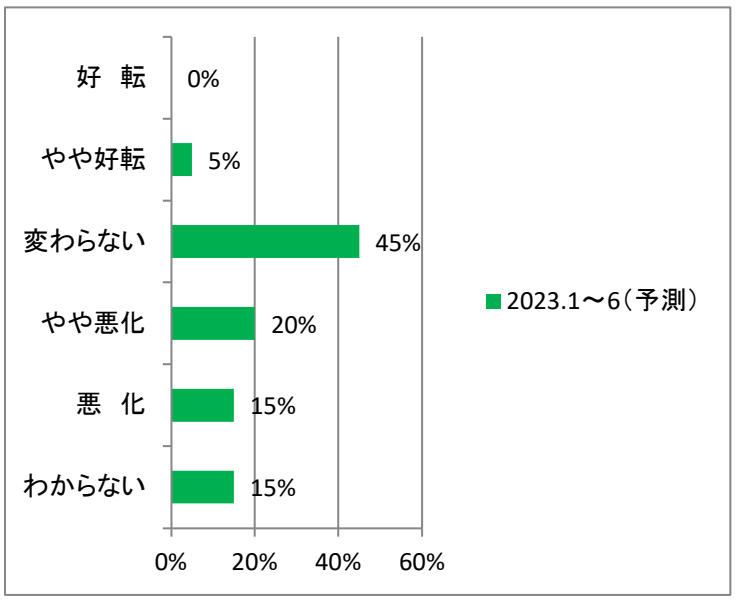
「やや減少」が35%に増えているが、「やや増加」が20%に増えている。

【 資金繰り 】

今回結果と前年結果の比較



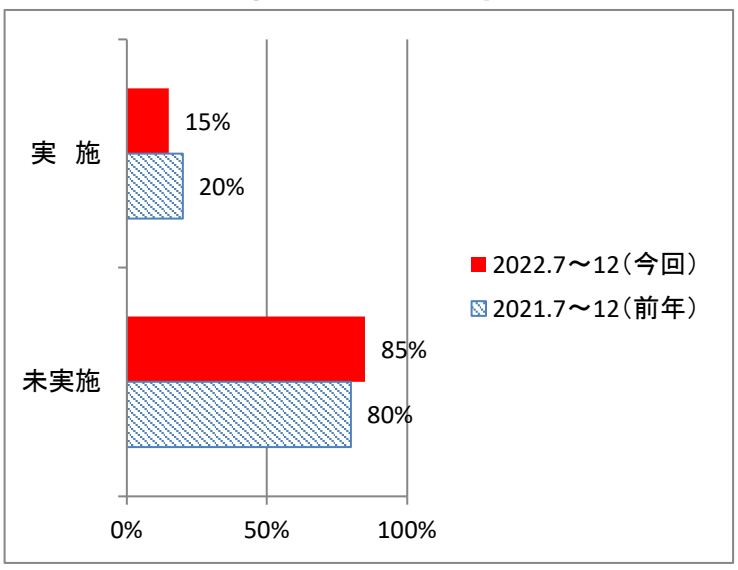
予測（2023年1～6月）



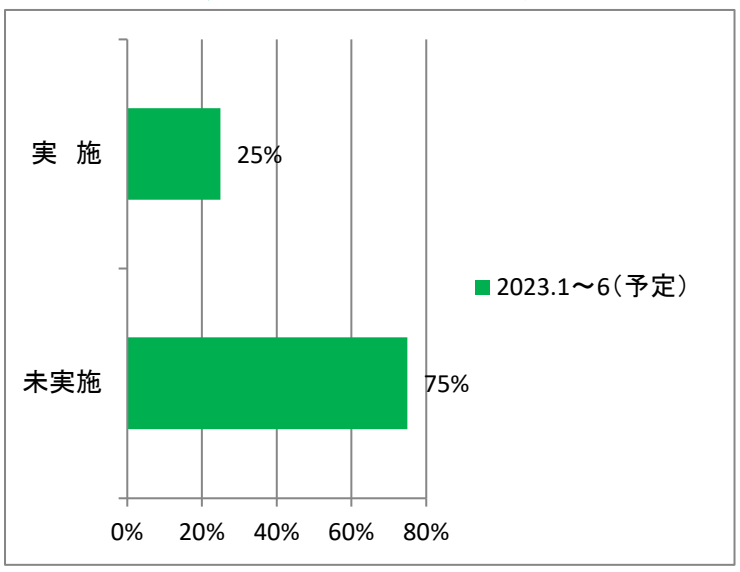
「変わらない」で70%を占めているが、「やや好転」が10%となっている。

【 設備投資 】

今回結果と前年結果の比較



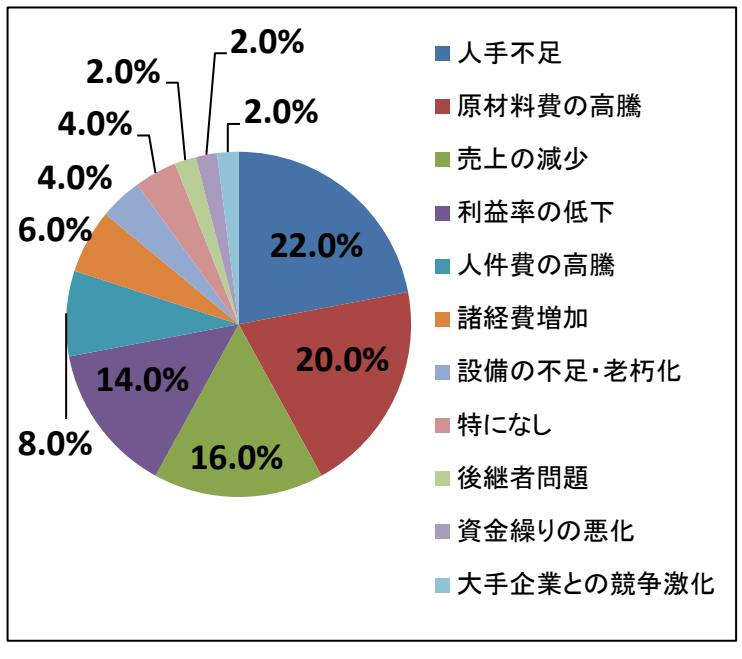
予定（2023年1～6月）



15%の事業所が設備投資を行っている。今後は25%の事業所が設備投資を予定している。

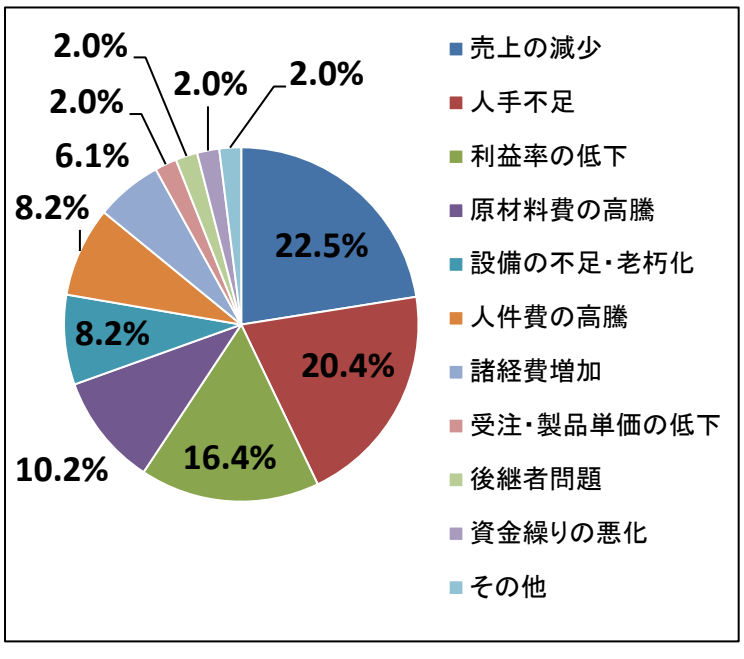
≪ 経営課題 ≫

今回（2022年7～12月）



人手不足	原材料費の高騰	売上の減少	利益率の低下
22.0%	20.0%	16.0%	14.0%
人件費の高騰	諸経費増加	設備の不足・老朽化	特になし
8.0%	6.0%	4.0%	4.0%
後継者問題	資金繰りの悪化	大手企業との競争激化	
2.0%	2.0%	2.0%	

前年（2021年7～12月）



売上の減少	人手不足	利益率の低下	原材料費の高騰
22.5%	20.4%	16.4%	10.2%
設備の不足・老朽化	人件費の高騰	諸経費増加	受注・製品単価の低下
8.2%	8.2%	6.1%	2.0%
後継者問題	資金繰りの悪化	その他	
2.0%	2.0%	2.0%	

経営課題で一番多く挙げられたのが「人手不足」で22.0%、次に「原材料費の高騰」で20.0%、「売上の減少」で16.0%という結果であった。